



ミシンなしでかんたん!
かわいい手芸
 どうぶつ②より

CUTE HANDICRAFTS
F
エフ

古着が変身! 手ぬいで作る

★★★★手ぬい

★FOR KIDS★



リメイク
 ぬいぐるみ

より

イヌ つく かな 作り方

design& product: Yasuko Endo

ロバとネコの作り方は

ほん みを見てね!



きほんの道具と材料

- ① 手ぬい糸 (洋服に合わせた色を使用)
- ② ぬい針 ③ まち針
- ④ ピンセット
- ⑤ 布用はさみ (大・小)・紙用はさみ
- ⑥ 消えるチャコペン (または色えんぴつ)
- ⑦ 仮どめクリップ (または洗濯ばさみ)
- ⑧ 手芸用綿 ⑨ ポールペン
- ⑩ じょうぎ (方眼つきのものが良い)



あと便利な道具

リッパー

ぬい目の糸を切る時に使う。
糸切りばさみでもOK!



指ぬき

厚い布をぬうときに指にはめて針を押し。



POINT

リメイクを楽しむワンポイント



ワッペンやタグはリッパーで糸を切ってはずして、ぬいぐるみにぬいつけると、かわいいワンポイントになる。
★布を切ってしまうように注意。



糸切りばさみやリッパーでボタンをはずしてストックしておくと、目や鼻用ボタンになる。

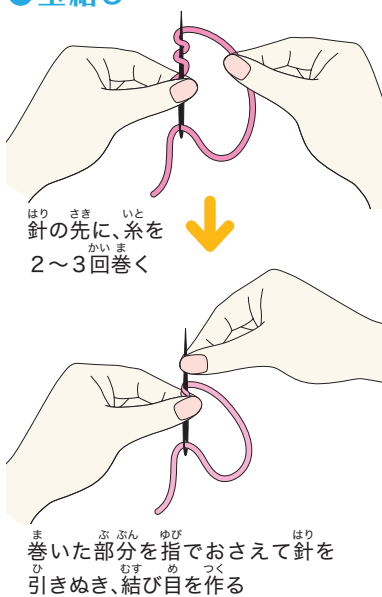


ポケットはリッパーで、ていねいにはずし、糸くずをとっておく。

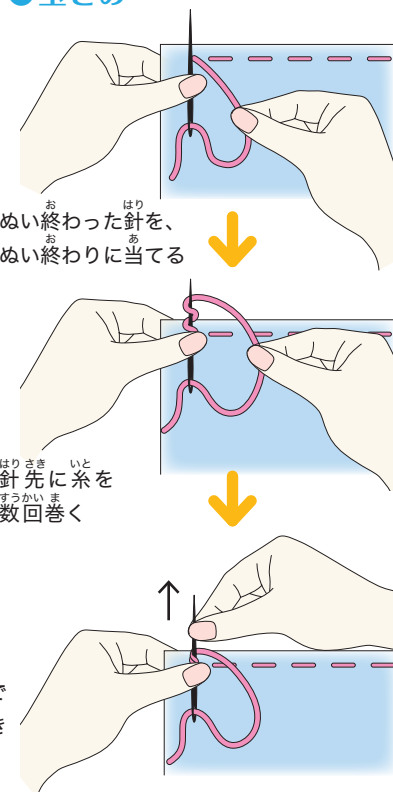


て手ぬいのきほん

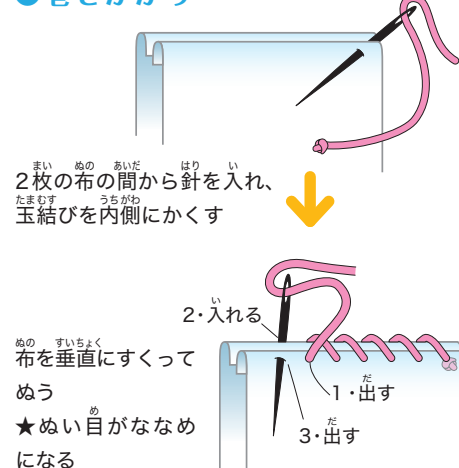
●玉結び



●玉どめ

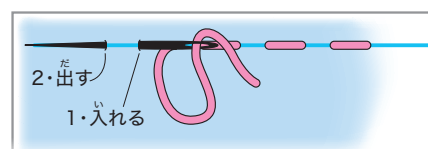


●巻きかがり



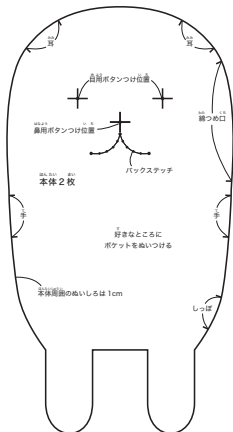
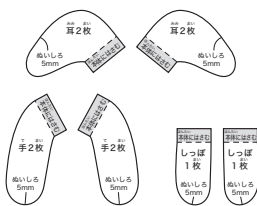
●なみぬい

均等な間かくでぬう



1 型紙を作る ★型紙は P.6

型紙をプリントして、りんかく線にそって紙用はさみで切る。ボタンつけ位置と口の印(●の部分)は、目打ちで穴をあけておく。



イヌの材料

- ワンピース・シャツなど
- トンネル穴ボタン 直径18mm 1個
- ボタン 直径13~20mm 目用2個・飾りポケット用1個
- 25番刺しゅう糸(ピンク)

ノースリーブ
ワンピース

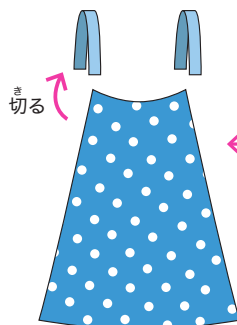


シャツ



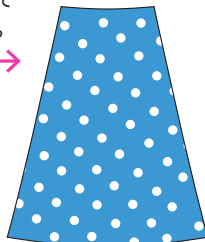
2 ワンピースやシャツを切り分ける

ワンピースは肩ひもを切りはなしたり、ぬい目の糸を切ってほどこ、1枚の布にしておく。シャツはポケット部分を切り取っておく。
★タグやボタンを使う場合は、リッパーなどでほどこしておく。



前身ごろ
(服のおなか側)

糸を切り
ほどこして
分ける



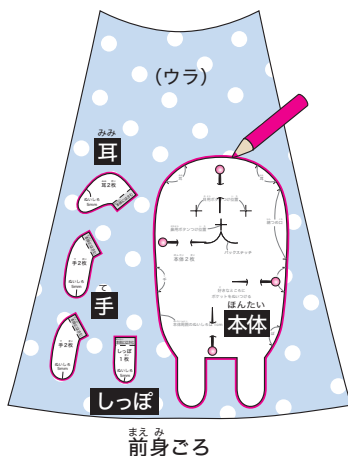
後ろ身ごろ
(服の背中側)



ボタンをはずす

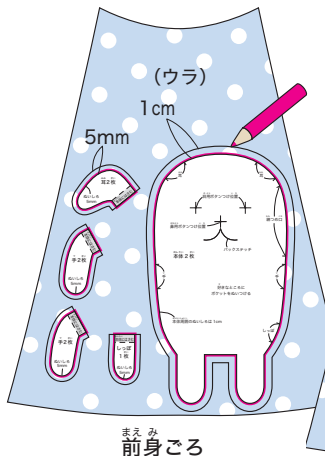
3 型紙を写し、各パーツを切る

1 身ごろのウラ側に型紙を重ね、まち針とめる。型紙にそってチャコペンで線を書き、ぬい線を写す。



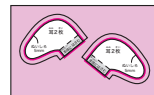
前身ごろ

2 本体のぬい線の1cm外側にぬいしろの線を書く。本体以外は5mm外側に線を書く。綿つめ口にはぬいしろをつけない。

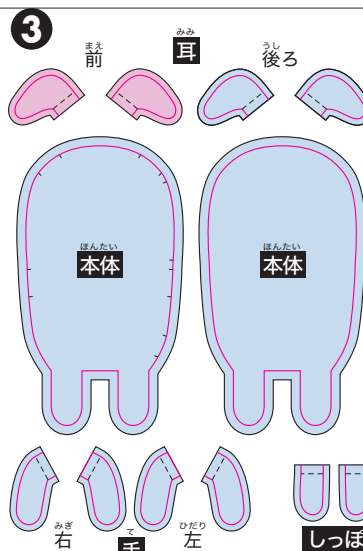


前身ごろ

前耳は
色柄を変えると
かわいいよ



後ろ身ごろ



ぬいしろをふくんだ外側の線を布用はさみで切る。
★パーツは左右対称に作る。

4 細かいパーツをぬい、綿をつめる

- 1** まえみみ (オモテ) 後ろ耳 (ウラ) 本体以外のパーツを、それぞれ中表(オモテ同士を合わせる)に重ねてまち針で仮どめする。
- 2** 綿詰め口 ぬい始め(玉結び) ぬい終わり(玉どめ) 綿詰め口を残して周囲をなみぬいする (P.2の手ぬいのきほんを参照)。
- 3** オモテに返したとき、ぬいしろがつれたり、もたつかない ぬいしろのカーブ部分に、はさみで切りこみを入れる。★ぬい糸を切らないように注意!

- 4** カーブ部分がなめらかになるように内側のぬいしろも整えよう! 綿詰め口から指を入れてオモテに返し、形を整える。★細い部分や先端は、目打ちやボールペンを使うと返しやすい。
- 5** 綿詰め口から綿をつめる。先端にもしっかりつめよう。★斜線部分は本体にはさみこむので、綿をつめない。

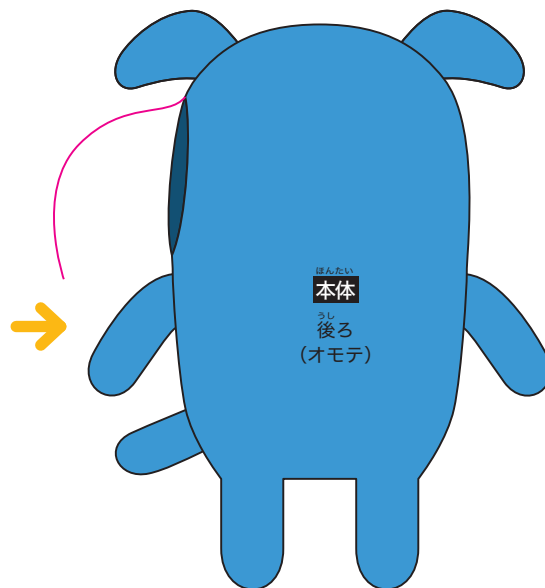
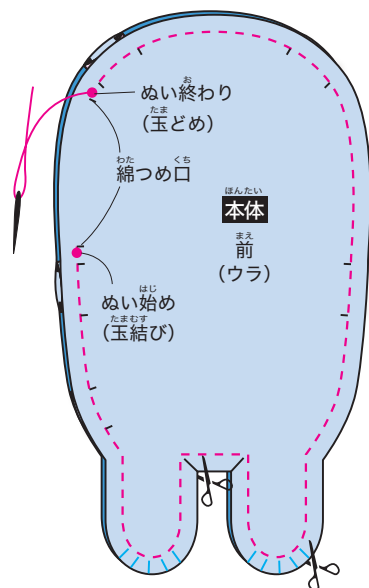
5 本体にパーツをぬいつけ、中表に重ねて仮どめする

- 1** ぬい線より外側にぬいつけて 耳 本体 後ろ (オモテ) 手 しっぽ 玉どめ ぬい始め(玉結び)
- 2** 本体前 (ウラ) 本体前のオモテを合わせて重ね、まち針(またはクリップ)で仮どめする。
- 本体後ろのオモテに、それぞれ印を合わせてパーツをのせる。まち針(またはクリップ)で仮どめして、なみぬいでぬいつける。

6 本体の周囲をぬい、オモテに返して綿をつめる

1

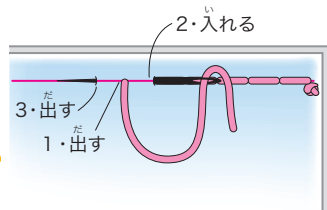
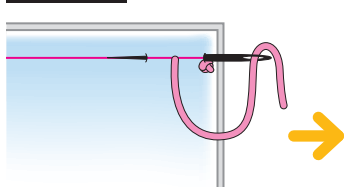
綿つめ口を残して周囲をなみぬいでぬう。ぬい始めと終わりは1針返しぬいをする(下図を参照)。角やカーブ部分のぬいしるには、はさみで切りこみを入れる。綿つめ口から手を差しこみ、本体をオモテに返す。
★綿つめ口をとじるために、糸は切らずに残し、針をはずしておく。



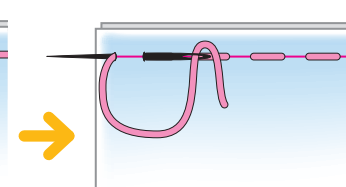
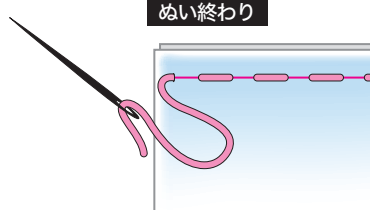
返しぬい

1針分もどって針を入れ、2針先に針を出す

ぬい始め

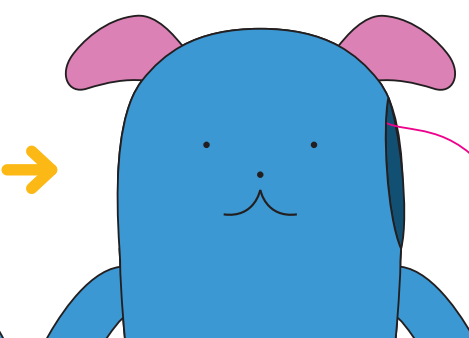
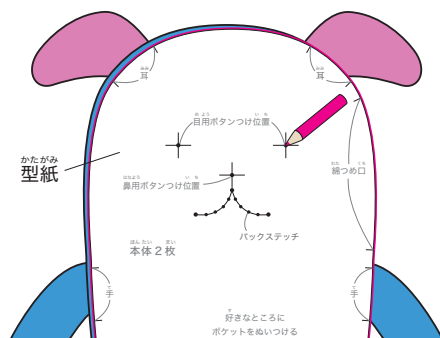


ぬい終わり



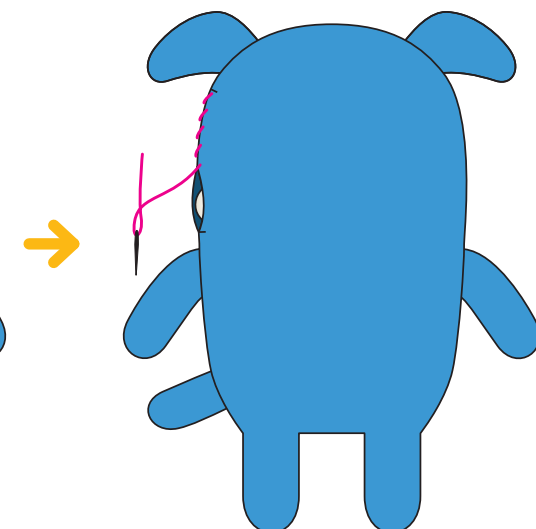
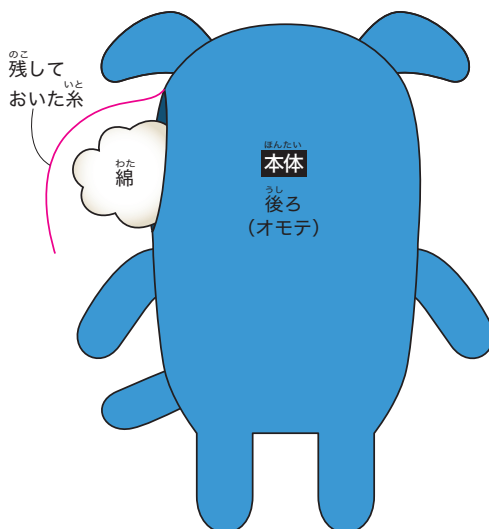
2

綿をつめる前に、本体前に型紙を重ね、目・鼻用のボタンつけ位置にあけておいた穴にチャコペンを差しこんで印をつけておく。口は型紙を参考に、チャコペンで書いておく。



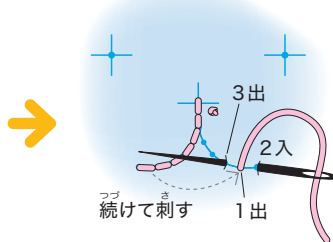
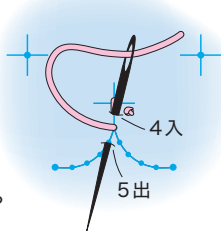
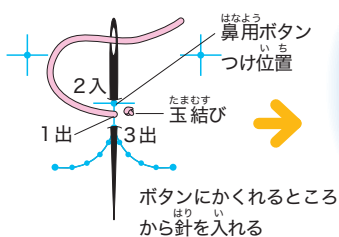
3

綿つめ口から綿をつめる。足先など細かい部分は、ピンセットを使ってしっかりつめる。残しておいた糸を針に通し、綿つめ口を巻きかがり(P.2を参照)でとじる。

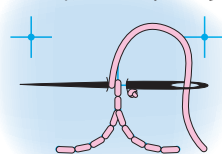


6 口を刺しゅうして鼻と目をぬいつける

1 刺しゅう糸(50cm・3本どり)を刺しゅう針に通しバックステッチで口を刺す。

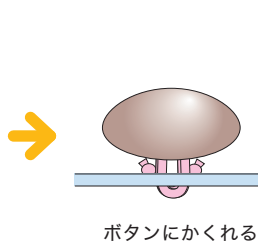
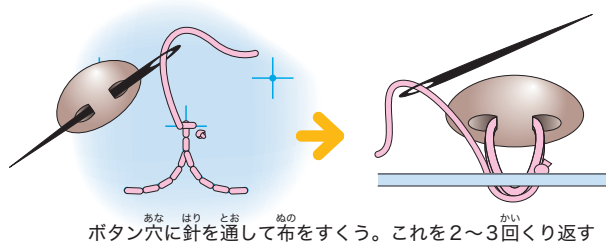


鼻用ボタンつけ位置にもどり、1針返しぬい(P.5を参照)

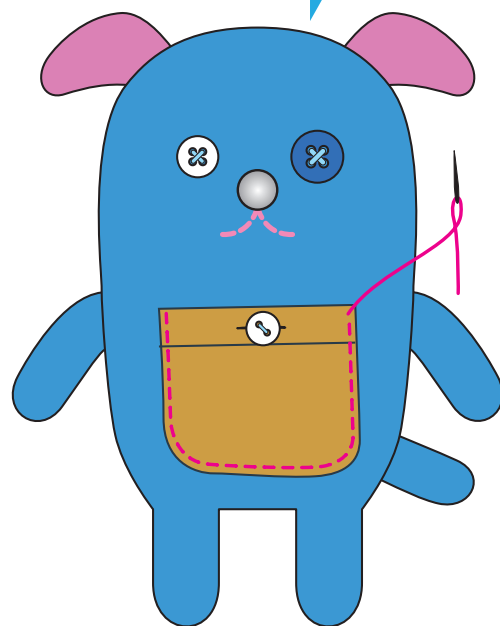


* 1出=針を出す 2入=針を入れる

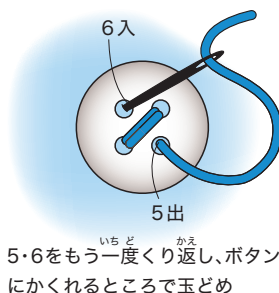
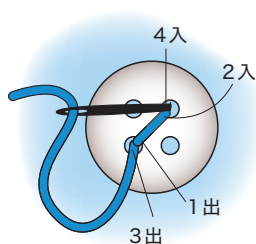
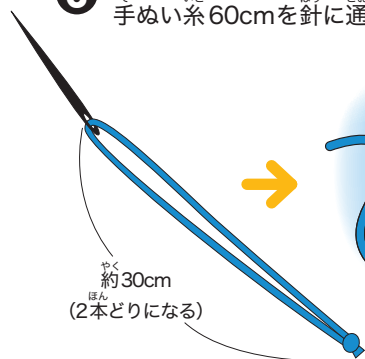
2 口のステッチから続けて鼻用ボタンつけ位置にトンネル穴ボタンをぬいつける。



ポケットやタグはこの好みでつけてね



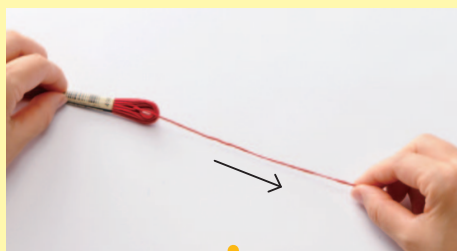
3 て手ぬい糸60cmを針に通し、端をそろえて玉結びを作り、図のようにぬいつける。



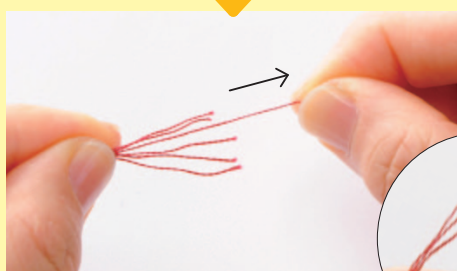
刺しゅう糸について

ここで使うのは、6本の細い糸がより合わさった25番刺しゅう糸。この細い糸を、使う本数だけ引きぬいてそろえ、針に通す。必要な糸の本数は「4本どり」というように表す。

糸のあつかい方



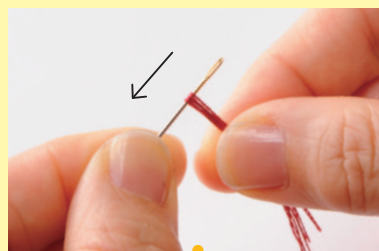
ラベルをおさえて糸端を引き出し、約50cmの長さに切る。
★長すぎると、糸がからまるので注意。



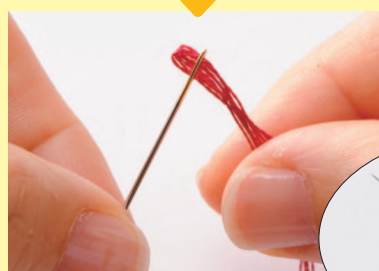
6本の束から、使用する本数を1本ずつ引きぬき、糸端をそろえ直す。



糸の通し方



糸端を針に当てて折り、指でしっかりおさえて、矢印の方へ向に針をぬく。



糸の折り山を針穴におし入れ、片端を針穴から引きぬく。



50%
型紙

エー よう し いん さつ
A4用紙で印刷してから
コピー機で200%に拡大

★本体にはさむ部分にはぬいしろをつけない
(———— ぬいしろをつける線)

